



常夢の海





暗い海の中



もがくほどに
体は沈み、



希望の光も
じきに消える

これは
当然の報いだから

痛みも何も
受け入れたはず

なのに

此処は
苦しくて

寂しいんだ

だれか僕を
助けて…


助けてよ




カヲル君…








なのに、今はそれが妙に
怖くなるのは



夏の暑さのせいなのか、
それとも



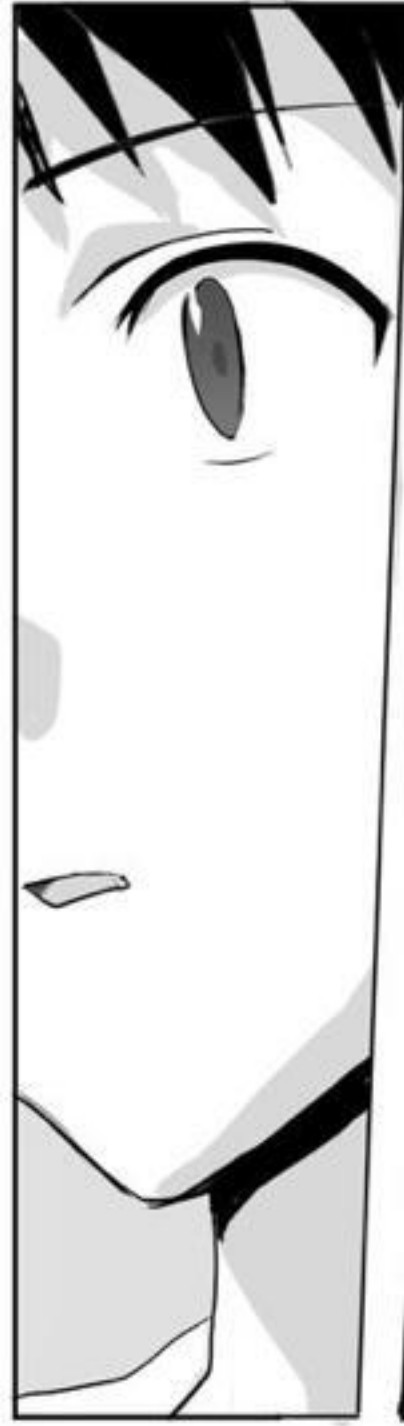
昨日もまた
あの夢だったような

最近よく見る
夢がある

内容は
はっきりと覚えて
いないけれど

苦しかった…

感覚だけが
鮮明によみがえって



シンジ君



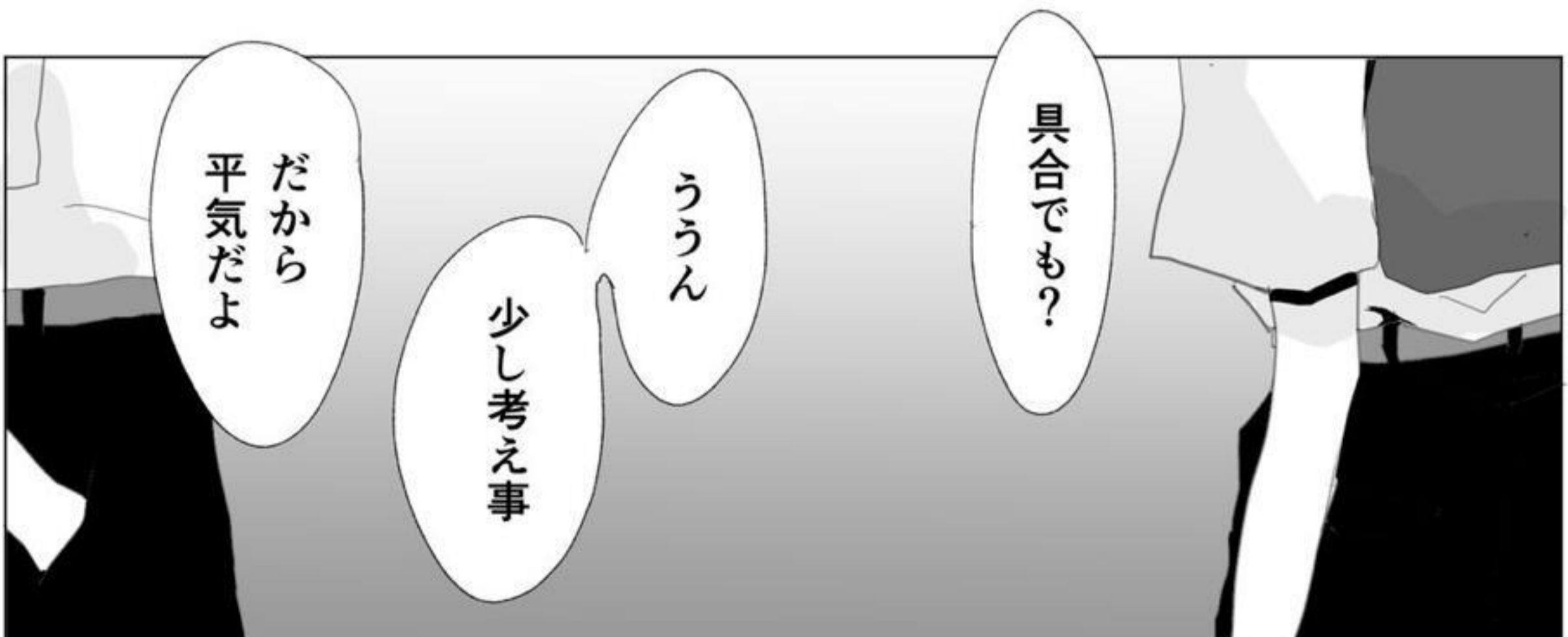


やあ
大丈夫かい？

こんなところで
立ち止まって



カヲル君……！



具合でも？

ううん

少し考え事

だから
平気だよ



ありがとう…

あ、



そう

よかった



カヲル君は
夏休み予定あるの？

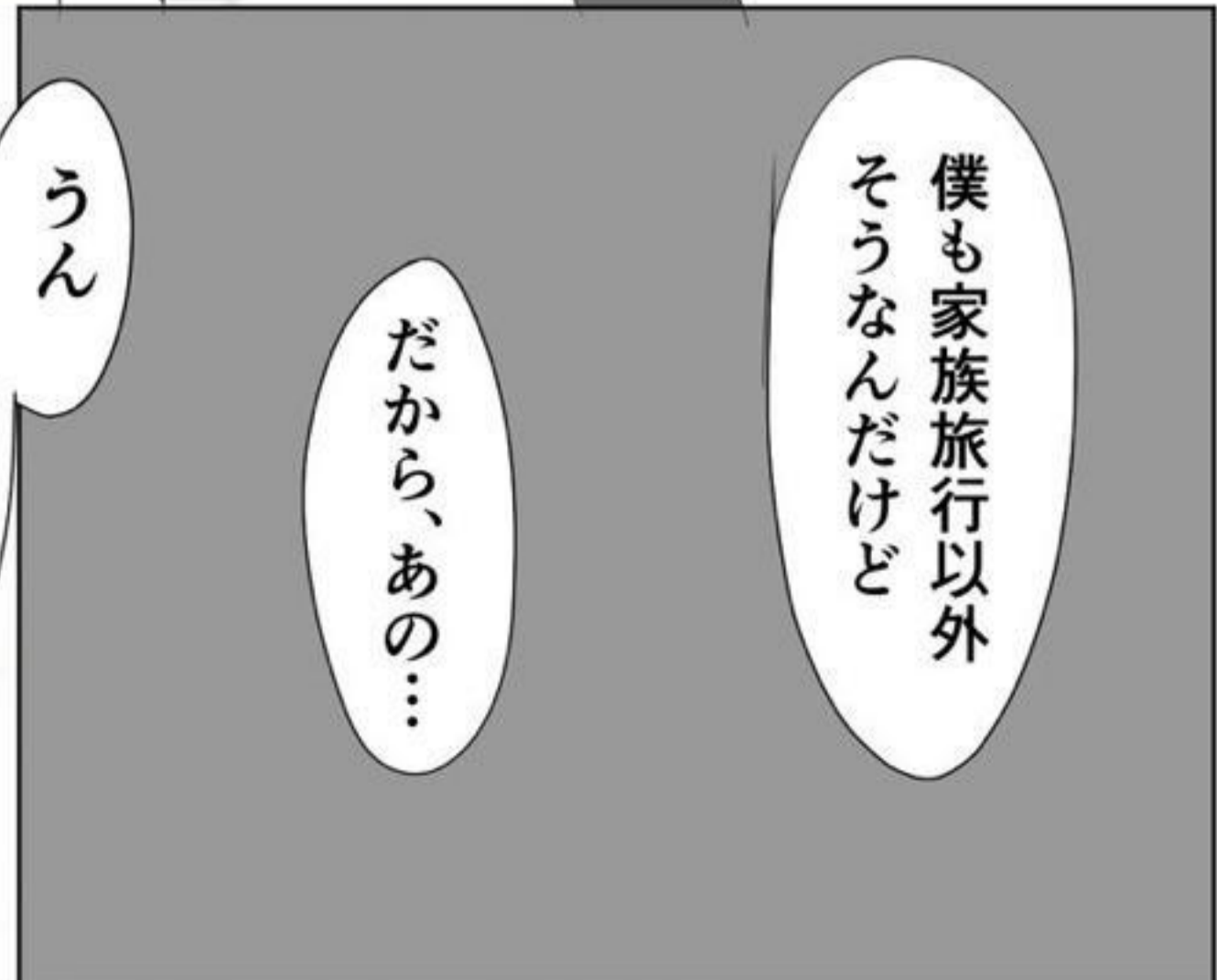
特に決めて
ないかな。

君は？



毎日僕の家
おいでよ

うん



僕も家族旅行以外
そうなんだけど

だから、あの…

でも、今日は僕の家に来たほうがいいよ

え？
どうして？

ま、毎日!!

ダメかい？

いや
ダメって言うか…

だってほら
もうすぐ

夕立がくる

Handwritten signature and scribbles.

会話ばかりで
退屈してはいないかい？

ううん

カヲルくんと話すの
とっても楽しいよ

それは光栄だ

なんだか…
君と話せるのって
貴重な気がするし

だから沢山
話したいんだ

ごめん

おかしいよね

毎日学校で
会ってるのに…

あはは…

好き？



好きになれそう？

この世界は



え…



えっと…

それは…



えっ!?

ああ…

…世界!?

なんていうか…

…カヲル君
らしい質問だね…



そうか、僕はそれが
怖かったんだ

いつかは
一人になって…

それは永遠ではないから



…うん

好き…だよ。

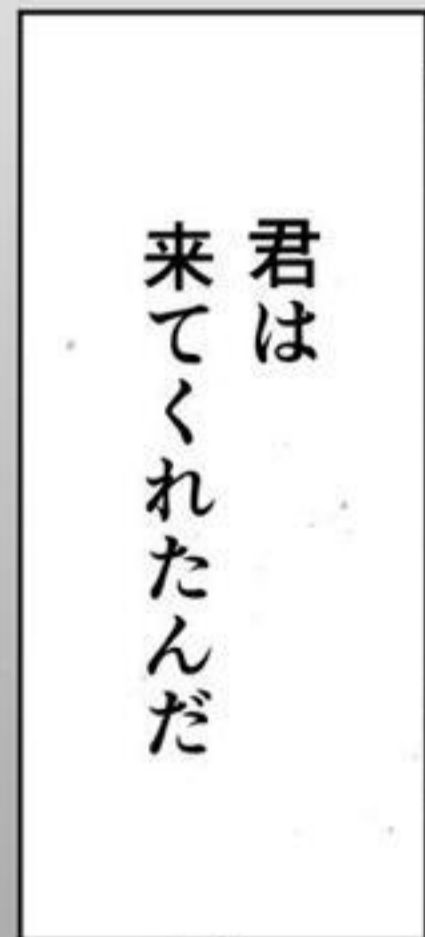
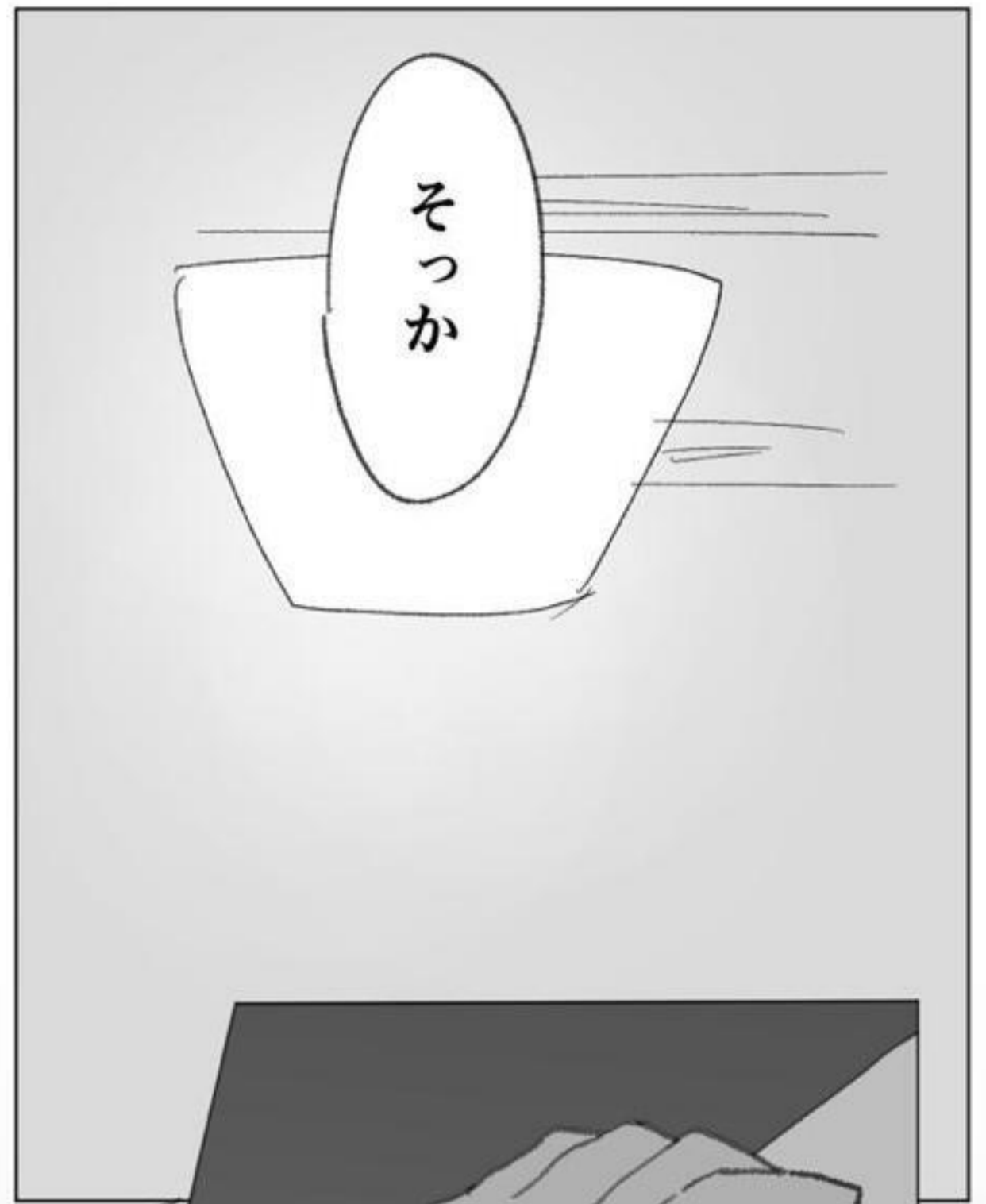
友達も…カヲル君も
みんな、そばにいてくれる

でも





あの夢の続き



そして

大切なことを
思い出した

これは夢じゃない

また

戻ってきて
しまったんだね

本当はこっちが現実で、今までは



君が僕に夢を

見せてくれてたんだ



僕は再び眠って
いいのかな



いろんな人を
傷つけたんだ

君も…

だから、もう一度
この世界で目覚めて

罪を償うつもり
だったのに



意気地なしだ…

この手で
消してしまったのに

その手に
救いを求めて

僕は…

シンジ君



僕が君に
幸せに生きてほしいんだ

だから何度でも
救いに行くよ



これは
僕のわがままだ

許してほしい

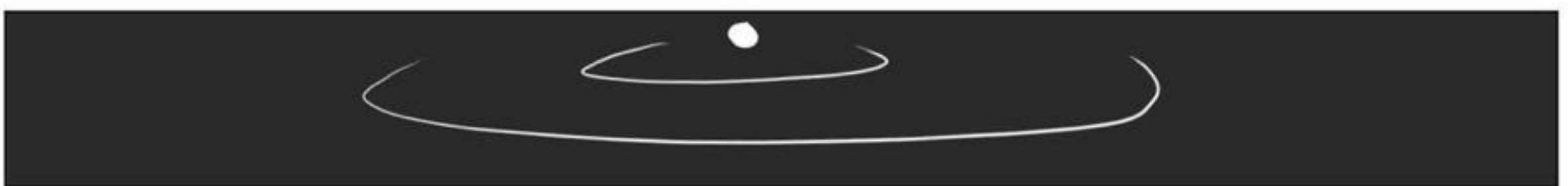


カヲル君…



ううん

ありがとう…
カヲル君



シンジ君



どんな「夢」を
見ていたんだい？

終劇

あとがき

この度はこの本をお手に取ってくださりありがとうございます
本当に嬉しいです

「なんか表紙と違うんだけど」

すみません。

描き始めですぐ判明いたしました。

漫画の描き方がわからない

緊急事態です。

コマ割り？セリフ？ストーリー？

わからん

構成から絵のクオリティまで散々なのですが

とにかく漫画初心者0歳児なのでどうか大目に見てやってください

カヲシンが幸せならそれでいいよね(投げやり)



後半に向けて力尽きてるのがよくわかる らしみな(@EtttN3)